



OMOTO

Company Profile



大本グループ

<http://www.oomotoshiryo.co.jp> E-mail kk@oomotoshiryo.co.jp

大本紙料株式会社

[ISO14001・ISO27001 認証取得]

〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東3-17 TEL.078-857-2222(代) FAX.078-857-2220

株式会社パルテック 本社事務所・神戸工場

[ISO14001 認証取得]

〒658-0042 神戸市東灘区住吉浜町12 TEL.078-856-2488(代) FAX.078-856-2455

株式会社河田商会

[ISO14001 認証取得]

〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東2-4 TEL.078-858-2488(代) FAX.078-858-4770

大建運輸株式会社

[ISO14001・ISO27001 認証取得]

大本リサイクルセンター (ORC) [ISO14001・ISO27001認証取得]
〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東2-4 TEL.078-858-4448(代) FAX.078-858-4668



SOLUTION FOR FUTURE



限りある資源の有効活用に貢献する

資源再利用のエキスパート

大本グループ



大容量をまかなう巨大倉庫

タイムリーに、かつ大量に、製紙原料古紙を供給するため、六甲アイランドに4,500坪の面積を持つ2個所の巨大倉庫を保有。これらは、必要な量を必要な時に供給できる重要なファクターであるとともに、各企業様の貨物を保管できる倉庫としてもご利用いただけます。

また大型ヤードも多数保有しており、増え続ける海外からの製紙原料古紙の受け入れや輸出にも余裕を持って対応。国内外を問わず、的確な供給を実現しています。



インテリジェンス・オフィスを構築

大本グループの中核を担う本社オフィスでは、いち早く最先端のコンピュータネットワークを構築しました。これにより、お客様からのご注文に応じた貨物の保管から出荷までを瞬時に対応するとともに、古紙の品質管理、グループ企業との連携、全国に広がる提携会社とのアライアンスなどの全てを一貫して

行うことができるようになりました。

また、社会から持ち込まれる廃棄物のすべてを大本グループ内で処理することを目指し、全社員が一丸となってリサイクルシステムを研究・開発し、使えるものは全て社会に還元できるように取り組んでいます。



本社屋上にソーラーパネルを設置

廃棄物処理をとおしてエコ（環境保全）を進める当社のシンボルとして、本社北側の屋根に最大出力100KWのソーラーパネルを設置しています。

また、発電状況が一目で分かるように、受付にモニターを取り付けたり、オフィス内にコンソールPCを置いて発電量のモニタリングを実施。社内外に対してエコへの意識向上を図っています。



大本紙料株式会社

製紙原料直納問屋 産業廃棄物処理業 倉庫業 運送業

〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東3-17 TEL.078-857-2222(代) FAX.078-857-2220
[ISO14001・ISO27001 認証取得]



本社工場にて認証取得

大量に排出される古紙の回収・販売・輸出 業界No.1の処理能力を持つ再資源化設備

大本紙料は、大量に排出される古紙の回収・販売・輸出をはじめ、機密書類の処理、各種廃棄物のリサイクル、および大容量の保管倉庫業務を行っています。海外からの古紙・製紙原料の輸入も取り扱い、古紙の大量回収と安定供給にお応えしています。

業界No.1の処理能力を持つ大本紙料の再資源化設備。紙資源の再利用を促進し、大量化ニーズに応えるため最新鋭の大型ベアリングマシンや大型シュレッダーなどの設備を積極的に導入しています。

また、入荷・出荷時における自動計量・選別・梱包などの自動化・無人化体制を構築するとともに、大型特注リフトによる大量・迅速な出荷を実現しています。



当社グループと提携会社で 日本全国を網羅

私たちの活動拠点は、臨海地（六甲アイランド）を中心とする関西一円にとどまらず、全国に構築。大量回収と安定供給のご要望に応じています。また、製紙原料古紙市場では安定した価格による安定した供給が最も重要であるため、マーケット情報の収集や分析を行う先進のコンピュータ・ネットワークを構築。徹底した在庫・入庫管理と厳密な納期管理を実現しています。



廃棄物管理の一元化をご提案 お客様の労力やコストのムダを徹底的に排除

私たちは廃棄物処理のプロであり経験豊富なコンサルタントとして、法令順守の管理体制を確立。お客様の廃棄物を一元化して管理します。

引き合いのお話をいただいたお客様には、まずヒアリングを行って現状を分析。廃棄物処理法、リサイクル法などに加えて、お客様の条件やご要望を考慮しながら、余分なゴミや廃棄物を出さないことで労力やコストの削減をもたらす合理化システムをご提案します。

さらに、煩雑な処理を解消するために、伝票の一本化もご提案。当社のみならず、グループ会社との連携が可能な私たちだからこそできる廃棄物管理の一元化を構築しました。

私たちは、廃棄物だけでなく、お客様の労力や時間のムダ、コストのムダを省くノウハウを備え、お客様に安心をお届けします。

一元管理のご提案

01 現状分析

02 貴社に合った提案

03 行政への報告補助

結果

労力の軽減
コストダウン
廃棄物の削減

主な提案内容

PLANNING

01

廃棄物処理見直しによる料金の最適化



02

リサイクルの促進による廃棄物発生の減少



03

請求関係一括化による人件費及び諸経費の削減



04

各種伝達・通達の簡素化及び各種廃棄物関連法律への対応



05

適正処分業者の選出



大量の機密書類を安全・確実に処理する 六甲アイランド工場

さまざまな情報やソフトから、大きな利益やトラブルが生み出されている今日。私たちは、大切な情報が記載されている機密文書を、ダイオキシンや二酸化炭素発生の原因になる焼却による処理ではなく、資源有効利用という社会ニーズを踏まえた専用設備で処理します。そのひとつはいかなる文書も徹底的に細かく裁断する大型シュレッダーにて圧縮・梱包。もうひとつは、製紙メーカーによる溶解処理ラインをご用意しました。これら2つの処理法を駆使することにより、機密書類を再生紙などの原料としてリサイクル。シュレッダー証明書、溶解証明書の発行も可能になり、機密文書の全てを安全かつ確実に処理できるようになりました。

SECURITY SYSTEM

1.機密書類専用大型シュレッダー

大量の機密書類が発生する金融機関や流通関連企業、官公庁などから依頼を受け、早くから機密文書の処分を代行しています。資源のリサイクルを目指す当社は、機密文書の処理においても、従来の焼却から脱却するために六甲アイランド工場に専用の大型シュレッダーを設置。決して人目に触れることのないように超微細に裁断、圧縮梱包し、さらに製紙メーカーにて溶解処理を行います。私たちは日々、確実な処理と再利用化を実践しています。



2.機密厳守を実現する製紙メーカーの溶解処理ライン

より完璧な処理を要求される企業様には、製紙メーカーにおける機密書類の溶解処理ラインをご用意しています。専用車で引き取った文書を製紙メーカーに直接持ち込み、パルパーでドロドロに溶解。情報漏れを排除します。それでもご確認が必要である場合は、立ち合いをしていただくことも可能。徹底した処理体制で、お客様の機密を守ります。



溶解状況をモニターで確認

溶解処理のプロセス

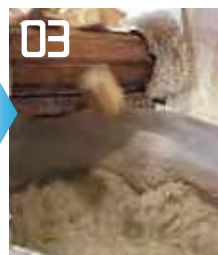
PROCESS



お客様から引き取った機密書類をコンベアへ搬入します。



搬入された機密書類は、コンベアからパルパーへと運ばれます。



パルパーでは、水を注入しながら機密書類をドロドロに溶解します。これで機密書類は安全・確実に処理されます。

会社概要

COMPANY PROFILE

商 号	大本紙料株式会社
所 在 地	〒658-0031 兵庫県神戸市東灘区向洋町東3丁目17番地 TEL 078-857-2222
創 業	昭和31年4月
資 本 金	9,700万円
代 表 者	大本 知昭
事業内容	製紙原料直納問屋・倉庫業・運輸業・産業廃棄物処理業
仕 入 先	近畿一円同業者・印刷工場・紙器工場・大型スーパー・デパート・その他
納 入 先	レンゴー(株)・大王製紙(株)・王子製紙(株)・大津板紙(株)・丸住製紙(株)・日本製紙(株)・国際紙/パルプ商事(株)・日商岩井紙/パルプ(株) 伊藤忠紙/パルプ(株)・王子板紙(株)・日本大昭和板紙(株)・(株)岡山製紙・丸紅ペーパーリサイクル(株) その他輸出（順不同）
取引銀行	みなと銀行 本店営業部・播州信用金庫 三宮支店・日新信用金庫 神戸支店・商工組合中央金庫 神戸支店 三菱東京UFJ銀行 神戸中央支店・徳島銀行 神戸支店

沿 革

昭和31年 4 月	神戸市中央区に大本商店を設立。
昭和42年11月	取扱量の増大に伴い神戸市中央区に土地340坪を取得し、資本金300万円で、(株)大本商店を設立。
昭和43年12月	第一増資を行い、本社工場倉庫を増設し、機械化の為に三方プレス2基・縦型プレス機1基を導入。
昭和47年 5 月	神戸市西区伊川谷町に、土地1,200坪を購入、大型ヤードを設立。
昭和49年 5 月	兵庫区材木町に土地500坪を購入し兵庫工場を設立、大型ベ어링マシンを導入。
昭和49年10月	取扱量の増大に伴い、本社工場にコンピュータシステムを導入。また40 t トラックスケールを設置。
昭和52年10月	門真市に資本金1,300万円で、大本紙料(株)を設立。
昭和54年 9 月	事業拡大に伴い、資本金9,000万円に増資。
昭和55年12月	伊丹市に資本金2,000万円で大本紙業(株)を設立。
昭和60年 4 月	業容拡大に伴い、コンピュータシステムのレベルアップとしてIBM製システム38を導入。
昭和61年11月	経営基盤の確立健全化の為、大本紙業(株)を(株)大本に改組変更。
昭和62年 2 月	経営発展合理化の為、(株)大本商店は大本紙料(株)に吸収合併。資本金を9,700万円に増資。
昭和63年 5 月	流通の合理化を目指し、神戸市六甲アイランドに土地3,000坪の大型工場を設立。同地にて倉庫業併営開始。
平成 3 年 1 月	六甲アイランド工場に機密書類完全自動処理システムを導入。
平成11年 8 月	六甲アイランドリサイクル処理ライン稼働。
平成13年 7 月	業容拡大に伴い、コンピュータシステムのレベルアップとしてIBM製 A S 400を導入。
平成13年10月	製販一体合理化の為、(株)大本は大本紙料(株)に吸収合併。
平成14年 4 月	六甲アイランドに土地2000坪の産業廃棄物中間処理施設、大本リサイクルセンター（ORC）を設立。
平成14年10月	六甲アイランド本社、大本リサイクルセンターにてISO14001を認証取得。
平成18年 4 月	代表取締役任に大本知昭が就任。
平成20年 1 月	六甲アイランド本社、大本リサイクルセンターにてISO27001を認証取得。
平成21年11月	本社機能強化の為、六甲アイランド工場敷地内に事務所棟を増設。
平成21年11月	営業拡大に伴い、大本グループを発足。西日本を中心とした業務ネットワークの確立。
平成23年 9 月	東大阪市内に土地250坪の東大阪リサイクルセンターを設立。
平成26年 2 月	伊丹市に土地289坪の大本ファイバーマテリアルを設立。
平成27年12月	東京都千代田区に関東の拠点として東京支店を設立。
令和 2 年 6 月	京都市に土地453坪の京都工場を設立。

許可証

産業廃棄物許可一覧	処 分 業 神戸市・東大阪市
収 集 運 搬 業	兵庫県・神戸市・大阪府・京都府・岡山県・和歌山県・奈良県・愛知県・広島県 愛媛県・徳島県・鳥取県・三重県・滋賀県・静岡県

直営拠点及び関係会社

六 甲 アイランド 本 社	神戸市東灘区向洋町東3丁目17番地	(株)伊丹リサイクルセンター	兵庫県伊丹市桑津4丁目1番12号
東 京 支 店	東京都千代田区内神田2丁目11-6	(株)ビッグアップ 明石工場	兵庫県明石市硯町 2-3-2
	喜助内神田ビル2階	(株)ビッグアップ 三田工場	兵庫県三田市対中町1-12
大本リサイクルセンター（ORC）	神戸市東灘区向洋町東2丁目4番地	(株)北摂リサイクルセンター宝塚工場	兵庫県宝塚市高司4-3-8
大本ファイバーマテリアル	伊丹市桑津4丁目1-22	(株)北摂リサイクルセンター能勢工場	大阪府豊能郡能勢町下田5番地3
伊 川 谷 工 場	神戸市西区白水2丁目11番2号	日本古紙パルプ(株)岸和田工場	大阪府岸和田市新港町5-3
兵 庫 工 場	神戸市兵庫区材木町4番40号	吹 田 紙 料 (株)	吹田市川岸町11番17号
伊 丹 工 場	兵庫県伊丹市口酒井3丁目3番21号	大 建 運 輸 株 式 会 社	兵庫県神戸市東灘区向洋町東3丁目2番地2地先
東 大 阪 工 場	東大阪市加納5丁目10番28号	株 式 会 社 河 田 商 会	兵庫県神戸市東灘区向洋町東2丁目4番地
東大阪リサイクルセンター	東大阪市加納4-11-11	鳥取興業株式会社（本社）	兵庫県南あわじ市福良丙253
松 原 工 場	堺市北区野遠町12番地1	鳥取興業株式会社（三原工場）	兵庫県南あわじ市榎列上幡多字龍神1369番地7
京 都 工 場	京都市南区吉祥院嶋野間詰町23	株式会社淡路紙料センター	兵庫県淡路市塩田新島2-5
グリーン大本(株)本社工場	大阪市西成区出城1丁目3-9	株 式 会 社 ナ コ ジ (本 社)	東京都千代田区神田錦町2-5-16
グリーン大本(株)尼崎工場	兵庫県尼崎市西高洲町16番23号	株式会社ナコジ(川口営業所)	埼玉県川口市本蓮4-5-15

会社概要

COMPANY PROFILE

商 号	株式会社パルテック
所 在 地	本社事務所・神戸工場 〒658-0042 兵庫県神戸市東灘区住吉浜町12番地 TEL 078-856-2488
創 業	昭和62年6月
資 本 金	9,500万円
代 表 者	大本 直人
事業内容	産業廃棄物の収集運搬業務・産業廃棄物の中間処理業
主な取引先	カネカソーラーテック(株)・藤本化学製品(株) ケミプロ化成(株)・住友精化(株) 東レファインケミカル(株) 等
取引銀行	みなと銀行 本店営業部 三菱東京UFJ銀行 神戸中央支店

沿 革	
昭和62年 7 月	株式会社ネオスより業務部を分離独立。
平成元年 8 月	株式会社ネオスの関連会社として創業。
平成元年 8 月	資本金1,500万円に増資。
平成 4 年 4 月	大本紙料株式会社、全株式を取得。
平成 6 年 4 月	管理部、営業部を六甲アイランドに移設。
平成 9 年 7 月	資本金9,500万円に増資。
平成10年 2 月	産業廃棄物焼却工場完成、営業開始。
平成14年10月	ISO14001に認証取得。
平成18年 4 月	代表取締役役に大本直人が就任。
平成29年 9 月	本社事務所を神戸工場に移転・統合。

商 号	大建運輸株式会社
所 在 地	〒658-0031 兵庫県神戸市東灘区向洋町東3丁目2番地2地先 TEL 078-857-1022
創 業	平成元年12月
資 本 金	1,000万円
代 表 者	大本 知昭
事業内容	一般区域貨物自動車運送業・自動車運送取扱業 利用業・代弁業・産業廃棄物処理業 普通自動車分解整備事業
主な取引先	大本紙料株式会社・三都輸送株式会社 株式会社辰巳商会
取引銀行	みなと銀行 本店営業部

沿 革	
平成元年12月	大本グループの運送部門として 大建運輸株式会社設立。
平成 2 年 6 月	近畿運輸局より一般区域貨物自動車運送業許可。 発着区域、兵庫県。大阪府。
平成 6 年11月	発着区域、京都府・岡山県にも拡大。
平成 9 年 3 月	資本金1,000万円に増資。

商 号	株式会社河田商会
所 在 地	〒658-0031 兵庫県神戸市東灘区向洋町東2丁目4番地 TEL 078-858-2488
設 立	昭和62年6月
資 本 金	1,000万円
代 表 者	大本 知昭
事業内容	一般廃棄物の収集運搬処理業・業産業廃棄物処理業
免 許	一般廃棄物処理許可・神戸市許可一廃第4号
主な取引先	神戸市中央区内の各小売市場 神戸市灘区内の小売市場・コーナン商事(株)・(株)万代 (株)ライフコーポレーション・(株)ダイエー流通センター (株)石光商事・菊正宗酒造(株)・モロゾフ(株) エース電研(株)・(株)MCC食品・(株)東洋ナッツ (株)ミツワ
取引銀行	みなと銀行 春日野支店・播州信用金庫 三宮支店

沿 革	
昭和21年 4 月	河田商会創立。下記の事業開始。 神戸市葺合区(現中央区)の各小売市場の一般廃棄物収集運搬処理、神戸市灘区内の小売市場の一般廃棄物収集運搬処理、 神戸市内事業所の一般廃棄物収集運搬処理。
昭和24年 4 月	神戸市大安市場協同組合の一般廃棄物収集運搬処理事業開始。
昭和30年 4 月	神戸市灘中央市場協同組合の一般廃棄物収集運搬処理事業開始。
平成42年 9 月	一般廃棄物処理業許可(神戸市許可一廃第4号)取得。
昭和61年 3 月	神戸ポートアイランド博覧会、一般廃棄物収集運搬事業。
昭和62年 6 月	有限会社河田商会設立、出資金500万円。
平成 7 年 6 月	出資金1,000万円に増資。
平成 8 年 9 月	有限会社河田商会は、株式会社河田商会へ発展変更、資本金1,000万円
平成19年 9 月	ISO14001認証取得。

OMOTO RECYCLE CENTER

大本リサイクルセンター (ORC)

産業廃棄物処理業

〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東2-4 TEL.078-858-4448 (代) FAX.078-858-4668
[ISO14001・ISO27001 認証取得]



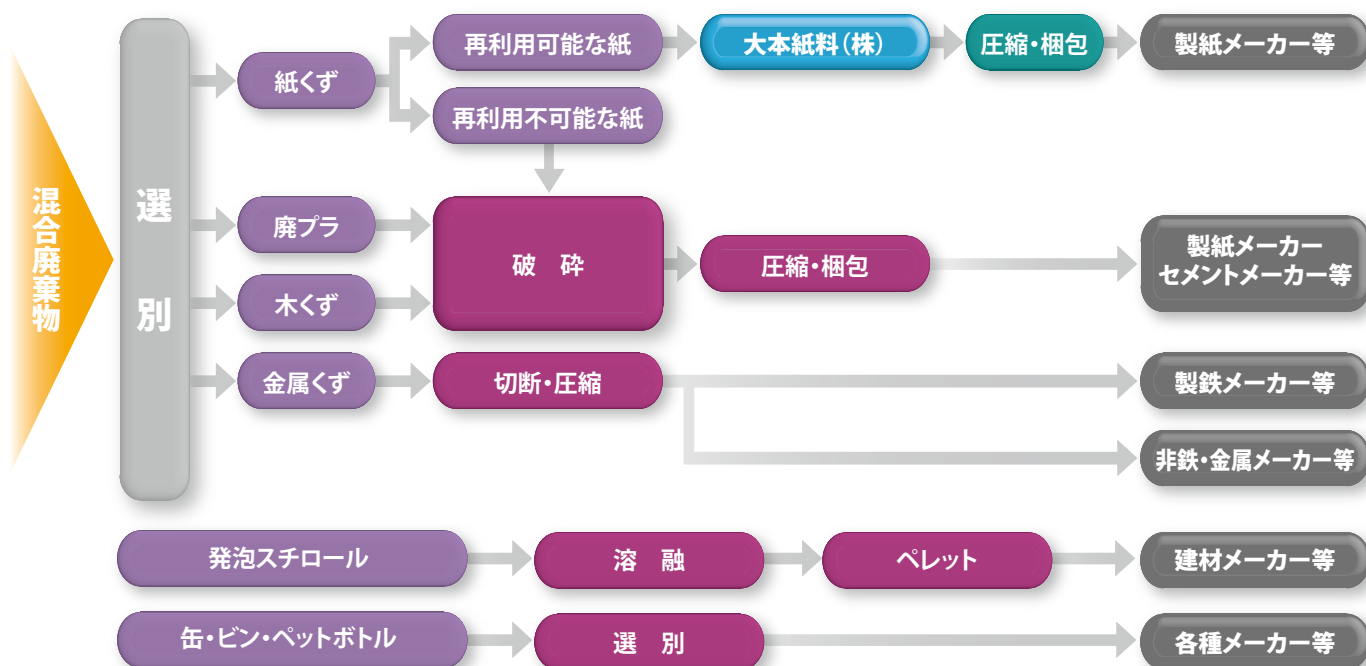
産業、工業、暮らしなどから排出される廃棄物の 全てを処理できます

「リサイクル可能な資源は、すべてリサイクルを行う」をテーマに、産業・工業・暮らしなどから排出される多種多様な廃棄物を再資源化し社会に還元するため、大本リサイクルセンター (ORC) は各種廃棄物の回収・処理に取り組んでいます。

あらゆる廃棄物を原材料などとして有効活用することにより、廃棄物を一切出さない資源循環型の社会システムを創り出そうというゼロ・エミッション。私たちは、その壮大な構想に共感し地域社会に貢献するために、様々な方法で廃棄物のリサイクル化を促進。多様化する廃棄物処理問題を「リサイクル」で解決し、サステナブル社会構築に挑戦していきます。

大本リサイクルセンター処理フロー図

FLOW CHART



ORCは多機能工場

ORCは廃棄物のリサイクルに対する豊富なノウハウと、充実の設備を保有する多機能工場です。回収された混合廃棄物は紙くず、廃プラスチック、木くず、金属くずなどに選別。破碎や切断を行った後、圧縮・梱包するなど、廃棄物を再資源化するための最適処理を行います。私たちはこれからも、新技術を導入しながら、「リサイクル」に挑戦し続けます。



大型2ウェイライン
廃プラ、木くず、紙くずを破碎機へ送ります。



マルチ破碎機
混合廃棄物を細かく破碎します。



2ロードライン
左ラインは製紙メーカー、
右ラインはセメントメーカー専用のラインです。



トロンメル
石や砂を選別します。



風力選別機
重さによって風力で振り分けます。



圧縮機
選別後圧縮します。



6面包装機・バンド巻き機
自動で6面にラッピングシートを巻きつけます。



製紙メーカー、セメントメーカーへ燃料として供給。



シンプルシャー
選別後長尺の金属くずを切断します。



金属プレス機
選別後、金属くずを圧縮します。



プレスしたものを製鉄メーカーに供給し、リサイクルします。

ゴミを効率よく資源化する設備を続々設置

発泡スチロールペレット化システム ※東大阪リサイクルセンターにも同様の設備を導入しています。

増大傾向にある発泡スチロールのリサイクルに取り組む当社では、発泡スチロールの溶融ラインを導入。溶融された発泡スチロールをペレット化して、リサイクルしています。



発泡スチロールを手選別



細かく破碎



破碎された発泡スチロールを
上下タンクへ貯留。そして溶融機へ。



溶融された発泡スチロール



冷却後細かく破碎しペレット化

ビン・缶・ペットボトル自動選別ラインシステム

手作業が不可欠だった分別作業を自動化する選別ラインを導入。効率的に選別し、リサイクル資源化を行っています。



自動選別ライン
システム全体像



混合物を袋のまま
コンベアで投入



袋を破碎



マグネットコンベアで
スチールを回収



振動トレーで
混合物を広げる



光学センサーでペットボトルを
選別、エアで飛ばして回収



アルミ選別機に投入し、
ビンと分離

最終的に
・スチール
・アルミ
・ペットボトル
・ビン
に分離

破碎された袋は自動的に分別回収

分別・選別したものは、リサイクル資源化



PALTEC Co.,Ltd

株式会社パルテック

産業廃棄物の収集運搬業務 産業廃棄物の中間処分業務

本社事務所・神戸工場

〒658-0042 神戸市東灘区住吉浜町12 TEL.078-856-2488 (代) FAX.078-856-2455
[ISO14001 認証取得]



焼却処理を中心に「破碎」と「中和」で リサイクルを促進する 産業廃棄物処理の専門家

ITをはじめとするハイテク産業が日本の産業の中核を占めるようになるにつれ、多種多様な産業廃棄物が大量に排出されるようになりました。

パルテックは産業廃棄物処理のエキスパートとして、長年にわたり、化学廃棄物等の回収及び焼却処理を担ってきました。さらに今日では、ソーラーパネルなど、時代に対応した特殊な廃棄物の処理にも積極的に取り組んでいます。

私たちは「ソーラーパネル等の破碎」と「廃酸、廃アルカリの中和」処理を駆使する事により、焼却処理が必要の無い廃棄物もリサイクルを基本に、安全かつ迅速に回収・処理。

その技術とノウハウは、全国的にも高いレベルにあると自負しています。



WHAT'S NEW

最新鋭の焼却処理設備を駆使

パルテックは、リサイクルが困難な廃棄物の処理にも対応するため、最新鋭の廃棄物焼却工場を保有しています。3つの回収ピットと7基の地下タンクに保管した廃棄物は、3種の焼却炉によって完全燃焼。コンピュータ自動制御の運転装置、円滑な処理作業を監督する専任スタッフなど、最新の設備と細心の注意を兼ね備え、安全・確実な処理を行います。

また、変貌著しいハイテク産業に即応するために、ソーラーパネルなどに代表されるガラスのリサイクルを目指した処理許可証を取得。

新たにガラス専用の破碎設備を増設しました。



煙突の上部に、神戸市環境局のテレメーターと直接つながる連続式の排気ガス分析システムを設置。リアルタイムで排気ガスの監視を行い、安全基準をクリアしていることを確認しています。

DAIKEN TRANSPORT Co.,Ltd

大建運輸株式会社

一般区域貨物自動車運送業 自動車運送取扱業 産業廃棄物収集業 利用業 代弁業

〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東3-2-2 TEL.078-857-1022 (代) FAX.078-857-2220

運送・回収のプロがお手伝い 高い機動力を発揮します

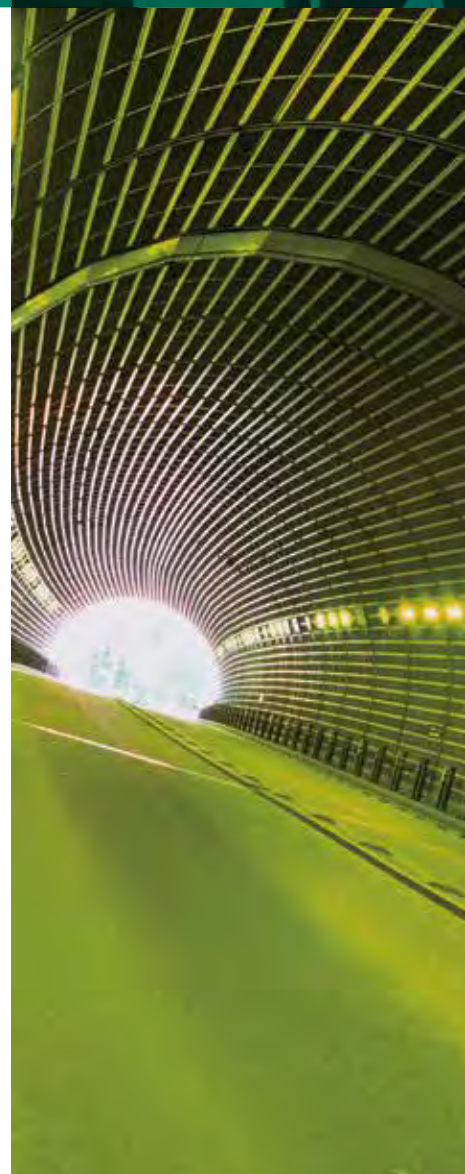
大本グループの輸送を一手に担っているのが、大建運輸株式会社です。輸送のプロとして、製紙原料古紙、廃棄物から一般貨物まで、幅広い運送機能と機動力を発揮します。依頼主様と貨物の内容に応じた迅速な回収・配送で、廃棄物の回収・処理や資源の安定供給を支えています。



一般貨物もお任せください

産業・工業リサイクル物、廃棄物以外にも、一般貨物の運送も行っています。製品の大型輸送などにはコンテナ車が対応。大本グループのネットワーク下にある地域で発着する貨物であれば、一度ご相談ください。

細心の注意が必要とされる廃棄物回収で培った輸送ノウハウを活かして、安全・迅速に貨物輸送をお手伝いいたします。また、海上コンテナ輸送も取り扱うことができ、幅広い輸送ニーズに応えています。



KAWATA Co.,Ltd

株式会社河田商会

一般廃棄物収集運搬業 産業廃棄物収集運搬業

一般貨物自動車運送事業許可取得

〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東2-4 TEL.078-858-2488 (代) FAX.078-858-4770
(ISO14001 認証取得)

地域のゴミ問題を解決。
美しい街づくりに貢献。



神戸市から許可を受けた 一般廃棄物収集運搬業者

産業・工業だけでなく、街や暮らしからも日々排出される多様な廃棄物。株式会社河田商会は、このような街や暮らしに深く関わるゴミ問題を解決するため設立された、大本グループの一般廃棄物収集を担う専門家です。その確かな収集能力を評価され、神戸市からも収集業者としての許可を受けています。神戸市という街をより美しく、暮らしやすい街にするため、また、商業活動の円滑な運営を支えるため、地域に根ざした回収・処理活動を進めていきます。



SPECIFICATION BAG

神戸市指定袋制度について

事業系ごみ(一般廃棄物)については、ごみの分別を徹底し、ごみの軽量・資源化を促進するために、平成19年4月から指定袋制度を導入しています。この指定袋制度では、事業系ごみを出すときは、分別区分に応じた指定袋に入れなければ、市の処理施設に搬入できません。

指定袋の販売価格には市の処理施設で処理する際に必要手数料(処分料)を含めていますので、手数料が明確になっています。このことで、皆さんのごみの減量努力が直接、経費の削減につながります。



VEHICLES INTRODUCTION

車両紹介

VARIOUS LINE UP

多種多様な車両をラインナップ 幅広いご要望にお応えします

大本グループでは、貨物の種類やサイズ、量、形態、輸送ルートなど、様々な運送条件に柔軟に対応できる車両設備を多数ラインナップしています。依頼主様のご要望や、貨物の種類、交通条件などに合わせて、最適な車両をコーディネート。プロの配送者が安全・迅速な回収・配送を実現します。



10t(8t) アームロール車



4t アームロール車



2t 箱車



2t 平ボディ車



4t 平ボディ車



8t 平ボディ車



4t(2t, 3t, 5t) バッカー車



ユニック車



2t ウイング車



4t ウイング車



VEHICLES INTRODUCTION

パルテック車輛



4t 平ボディ車



14t 平ボディ車



危険物用ローリー車



10t アームロール車



ローリー車



アームロール車

CONTAINER



6m³ コンテナ (幅3600×奥行1900×高さ900mm)



24m³ コンテナ[フラット] (幅5900×奥行2300×高さ1800mm)



パレテーナ



8m³ コンテナ (幅3600×奥行1900×高さ1200mm)



アミコンテナ (小) (幅1700×奥行2000×高さ1200mm)



24m³ コンテナ (幅5900×奥行2300×高さ1800mm)



アミコンテナ (大) (幅2500×奥行2000×高さ1200mm)



日々排出される廃棄物を一括してお任せいただけます

モノが溢れている現代。あらゆる産業界で、工業界で、そして暮らしの中で、種々雑多な廃棄物が排出され、日々その処理問題が深刻化しています。私たち大本グループでは、その種類や量にかかわらず、排出される廃棄物すべてを一括して回収、処理、再利用する体制を確立。加えて、伝票処理までを含めた一元管理システムを構築しています。

また、ご依頼主様の処理コストや労力の削減はもちろんのこと、地球環境の保護や資源有効活用に対してISO14001を取得。さらに、大切な情報が記載されている機密書類の処理問題など、高度情報化社会に対応するためISO27001に適合したISMSを構築しました。私たちは、廃棄物の一括管理と資源の有効活用を促進するために、グループ間の連携を密に取りながら、様々なケースに柔軟に対応するソリューションをお届けします。

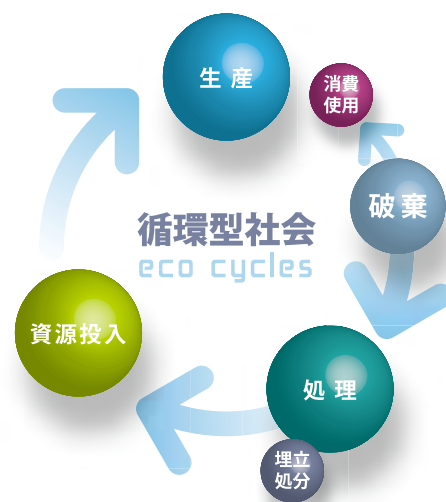


国のリサイクル政策に準拠 循環型社会を目指します

「リサイクル可能な資源は、すべてリサイクルを行う」をテーマに、産業・工業・暮らしなどから排出される様々な廃棄物を再資源化し、社会に還元するため、私たちは各種廃棄物の回収・処理に取り組んでいます。

大量廃棄型社会からの脱却と循環型社会形成のために、環境省が制定した廃棄物処理法、資源有効利用促進法、リサイクル法などに準拠。分別回収や再資源化を進めるための仕組みづくりを促進しています。

私たちは廃棄物処理のエキスパートとして、多様化する廃棄物処理問題を「リサイクル」で解決して行きます。





OFM

大本ファイバーマテリアル (OFM)

〒664-0839 兵庫県伊丹市桑津4丁目1-22 TEL.072-773-4558



日々排出される不要な衣類・繊維製品を 確実に再資源・再利用

大本ファイバーマテリアルでは、日々、一般家庭、各企業・各工場より排出された不要な衣類・繊維製品のリユースを目的とし、迅速かつ確実に搬入から製品化及び出荷（輸出）まで、効率的な一環作業を行っている大本グループの古着（ウエス）のリユース専門工場です。

新型梱包処理機と経験豊かなスタッフによる、荷受→選別→コンベアー投入→圧縮梱包→出荷（輸出）の工程を経て確実に再資源・再利用へと進めております。

まだまだ不要な古着・繊維製品が再利用されずに廃棄（投棄）・焼却処理されている現状のなか、大本グループでは古着をリユースする為にグローバルマーケティングの確立を目指しております。

大本ファイバーマテリアル処理フロー図

FLOW CHART



最新の設備で安全、確実に 繊維リユースいたします

古着・繊維製品のリユースに特化した工場。

大本紙料及び大本グループより収集した古着を専用ベーリングマシンにて圧縮梱包し、
国外に輸出しています。

古着をコンベアに投入しマシンで圧縮梱包します。

マシンの能力として1日30tを処理する事が出来ます。



1. 荷受・搬入

弊社各工場または関連会社等から届くウエスを荷卸しする。



2. マシン投入・選別

荷卸しされたウエスをベーリングマシンで梱包する
為に、コンベアに投入する。



3. 圧縮・梱包

ウエス専用のベーリングマシンにて圧縮梱包する。



4. 商品の保管

圧縮梱包された商品は工場の保管スペースにて保管される。



5. コンテナ詰め作業

製品を隙間なく丁寧にコンテナに詰め込む。



6. 輸出

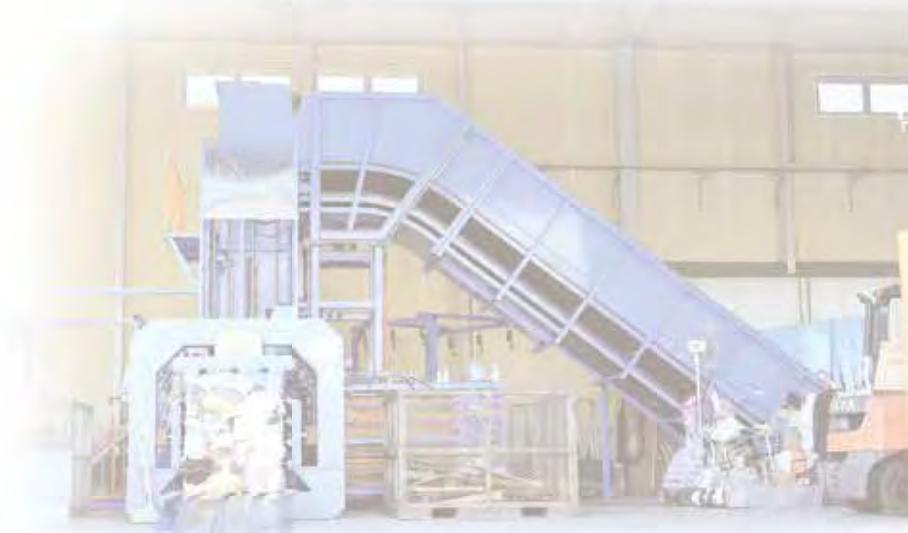
海外へ輸出し再利用される。



ウエス専用ベーリングマシン

ウエス専用に開発されたベーリングマシンを導入。
ベーリング時のウエスの損傷を抑える事が出来る。
日量30tの処理能力を有する。

※古着とは業界用語でウエスと言います。



エコぽす。



古紙のリサイクルで
ポイントがたまる!

Recycle System



エコぽす。サービスについて

SERVICE CONTENTS

お店もお客様もメリットがいっぱいの 古紙リサイクルサービス

ご家庭で不要になった新聞・雑誌・段ボールを回収するポスト「エコぽす」
来店者がお買い物ついでに古紙をいつでもリサイクルできます。また、古
紙重量に応じてポイント付与する事で来店動機につながります。ecoに役
立ち、ポイントもゲットできる便利でお得なリサイクルサービスです。



エコぽす。 のメリット

小売り店様のメリット

- 集客UP・リピート効果も期待できる
- 地域社会への貢献
- お買物券の発行で売り上げUP
- CSR・環境保全活動の一環として

エコぽす。ご利用者様のメリット

- 不要な古紙を気軽にリサイクル
- 重量に応じてポイントがたまる
- いつでも出せて家が片付く
- 個人で出来る環境保護活動



エコぽす。とリサイクルのしくみ

RECYCLING MECHANISM



エコぽす。



Recycle System

お問合せ／大本紙料株式会社
〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東3-17 TEL.078-857-2222(代)

スーパーマーケット
ショッピングモール
ドラッグストア等の
店頭や駐車場に設置

■ エコぽす。の大きさ

W3,700 x D1,700 x H2,200mm



■ 設置店舗様にお願いしたいこと

導入時

- ・設置場所の選定と電源のご用意

運用時

- ・シャッターの開閉と電源のオン・オフ
- ・レシート用紙の交換
- ・ご利用者様への一時対応
- ・簡単な日常清掃とゴミが混入した際の処理



エコぽす。ポイント付与の流れ

FLOW CHART

01 会員カードの発行



最初にお店の
サービスカウンターで
会員カードを発行します。

02 古紙の持ち込み



古紙を設置場所に持ち込みます。
(営業時間は店舗によって異なります)

03 カードをスキャン



カードの裏にある
バーコードを読み込ませます。

04 重さを量る



量り台の上にお持ちになった
古紙を載せ、ポイントをためます。

05 お買物券発行



所定ポイントに到達すると
自動的にお買物券が発行
されます。

06 お店でお買い物



お買物券は発行した店舗での
お買い物にご利用できます。

●貴社発行のポイントカードを使用できる場合があります。(ご相談ください) ●お買物券の発行ポイントは選択可能です。(500P、1000P等)
●店舗様の運用に合わせて一部仕様が異なる場合があります。